

IP-Core SMPTE2022-1/2 TS over IP

IP-Core SMPTE2022-1/2 TS over IP は、SMPTE2022-1/2 に準拠した IP コアです

受信側でのクロック再生は、タイムスタンプに対応した RTP プロトコルを使用し、ネットワークの packets 損失やリオーダーリングに対応するため、強力な誤り訂正機能である LFEC/DFEC を付加します。

IP-Core SMPTE2022-1/2 TS over IP は、送信側の vEGx1(Egress-Core)と、受信側の vIGx1(Ingress-Core)の 2 タイプがあり、単体または複数で、また組み合わせて使用することも可能です。

また、回線側は変更可能であり、1GbE であれば TS=4 ポートまで対応が可能です。

特長	vEGx1	vIGx1
1. MPEG-TS Over IP 送信機能	○	—
2. MPEG-TS Over IP 受信機能	—	○
3. SMPTE 2022-2-2007 に準拠した UDP/RTP プロトコルを使用	○	○
4. SMPTE 2022-1-2007 に準拠した FEC による誤り訂正機能	○	○
5. MAC/IP/UDP/RTP フィルタリング ※RTP(SSRC フィルタ)はオプション	—	○
6. IPv4 に対応 ※IPv6 はオプション	○	○
7. ARP 機能 ※オプション	○	○
8. TTS(タイムスタンプ付き TS)に対応	—	○

